

一億総活躍社会の実現に向けたご意見募集について
(結果概要)

1. 募集期間 10月21日(水)から11月6日(金)までの17日間

2. 募集方法 厚生労働省のホームページを通じて募集

3. ご意見総数 395件(306人・団体)

※ 1人又は1団体で複数のご意見を出されている場合あり。

4. 主なご意見(具体例)

①生産性革命の実現について 78件(19.7%)

- ・労働時間削減のために時間外労働の割増率を50%にする(40~64歳男性他)。
- ・個人消費を伸ばし生活の質を向上させるため、最低賃金の大幅引上げや大幅賃上げが必要(40~64歳男性他)
- ・女性、若者、高齢者、障害者等の就業拡大による労働投入量の増加が必要(75歳以上男性他) 等

②希望出生率1.8の実現について 125件(31.6%)

- ・保育所の待機児童の解消、保育士確保のための処遇改善(40~64歳女性他)
- ・子育てにかかるコストが高すぎる(医療費助成や教育費無償化が必要)(20~39歳女性他)
- ・不妊治療への助成の充実が出生率アップにつながる(40~64歳男性他)
- ・経済的理由により結婚・出産に踏み切れない非正規労働者の正規化、待遇を引き上げることが重要。スキルアップの機会を設けるべき(40~64歳女性他) 等

③介護離職ゼロや生涯現役社会の実現について 129件(32.7%)

- ・介護のためにフルタイムの仕事を辞めた経験から、介護施設・介護サービスの拡充が必要と感じた(65~74歳女性他)。
- ・介護利用料の負担軽減・無料化が必要(40~64歳女性他)。
- ・介護はいつまで続くか分からないのに、介護休業の日数が少ない(40~64歳女性他)。
- ・介護従事者の離職の原因は、給与、人間関係、燃え尽き、業務の煩雑さが多い(介護現場の方(年齢性別の記載のない方)他)。
- ・本人の意欲があれば生涯現役で社会貢献できる場を設ける(40~64歳男性他)。

④その他(①~③の分類の記載のない方) 63件(15.9%)

- ・一億総活躍のためには国民の健康寿命を延ばすことが必要(年齢性別の記載のない方) 等

